

情報通信系実験2, 3, 4, 5を参加学生向け VLSI 設計室および電電実験室使用案内

(南2号館301室、302室、307室)

2023年12月4日

規則

1. **入室手順:** 実験室に入室する際は、南二号館南側にある外側階段を使用して3階へアクセスしてください
2. **靴の取り扱い:** 室内に入る前に外で靴を脱ぎ、木製のシューズボックスに置いてください。室内では、用意されているスリッパをご使用ください。
3. **パソコンの利用:** デスクの下にあるパソコンの電源は短く押してからご利用ください。デスク上のパソコンは電電用ですので、注意が必要です。
4. **OSの切り替え:** デフォルトOSはLinuxです。Windowsを利用したい場合は、電源を入れた直後にEscキーを数回押してOSを切り替えてください。
5. **ディスプレイの利用:** 情通と電電のパソコンが同じディスプレイを共有しています。ディスプレイの切り替えが自動的にできない場合は手動で設定してください。
6. **キーボードとマウス利用:** 引き出しの中にあるキーボードとマウスを利用してください。デスクの上にあるキーボード、マウス、およびパソコンは電電用の物ですので、誤って使用しないように十分にご留意ください。
7. **ログアウトと後片付け:** 使用後はアカウントからログアウトし、電源を切り、キーボードやマウスを元の位置に戻してください。
8. **VLSI 設計室の特記事項:** VLSI 設計室で使用するスリッパは、他の場所での使用は避けてください。飲食は禁止です。ゴミは原則として持ち帰ってください。
9. **トイレの利用:** トイレに行く際は、302室や307室を通らないようご注意ください。帰る際には、再び手指を消毒し、スリッパを履き替えてください。

これらの規則と手順にご協力いただき、安全かつ円滑な実験室の運用をお願いいたします。何かご不明点があれば、スタッフにお気軽にお尋ねください。

退室時チェック項目

パソコンチェック <input type="checkbox"/> OK <input type="checkbox"/> 未実施	アカウントからログアウト、パソコン電源 OFF、キーボード、マウスを元の位置に戻す
--	---

情報通信実験2, 3, 4の実施方法について

1. VDC のパソコンを使用する場合:

- VDC にあるパソコンを使用します。
- ログインには、件名「情報通信実験 実験室サーバへの接続方法」、差出人 vdc-root@vlsi.ict.e.titech.ac.jp というメールで案内されたアカウントと 20 桁のパスワードが必要です。

2. SSH を利用する場合:

- ご自身の NotePC を使用し、SSH でログインします。
- この方法を選択する場合は、件名「情報通信実験 実験室サーバへの接続方法」、差出人 vdc-root@vlsi.ict.e.titech.ac.jp というメールで案内された手順に従い、SSH ログインのための環境設定が必要です。Windows と iOS の利用が可能です。
- SSH 接続設定を行う際には、「vdc-keygen-学籍番号.xxx」を実行する必要があります。この操作は VPN で学校に接続してから行うか、学内で操作する必要があります。

3. 利用場所と時間:

- SSH を利用する場合、場所や時間に制限がありません。VLSI 設計室の隣にある 302 室と 307 室も利用可能ですが、電電の設備などを触らないように注意してください。
- VDC を利用する場合は、実験当日の 13 時までの利用は可能です。

詳細や疑問点があれば、提供されたメール案内や関連する資料を確認してください。何かわからない点があれば、担当の教員やサポートスタッフにお気軽にお問い合わせください。